

茶臼山砦 (ちやうすやま とりで) 前八王子砦 (ぜんはちおうじとりで)



茶臼山のTV塔



前八王子山砦の古井戸



ちやうすやまとりで ぜんはちおうじとりで ゆらし かなやまじょうゆ りようど ほくせいはし いち
 茶臼山砦、前八王子砦は由良氏(金山城主)の領土の北西端に位置
 とりで いせさき きりゆう まえはしほうめん いちほう もと おさ
 する砦です。伊勢崎、桐生、前橋方面を一望の下に収めることができ
 ちやうすやま はちおうじさんじょう
 る茶臼山(294m)と八王子山上(260m)にあります。

ちやうすやまとりで うえすぎけんしん ぶか かなやまじょう ゆらし せ としき こうげき
 茶臼山砦は上杉謙信の部下が金山城の由良氏を攻めた時、攻撃を
 う らくじょう
 受けて落城したといわれていますが、もともと戦闘用の城砦ではなく
 のろしだいていと とりで てつたい あと えちごぜい せんきよ
 狼煙台程度のもので、砦から撤退した後、越後勢が占拠したのが
 じつさい
 実際のようなようです。